

～自治会を訪ねて～

「あけぼの区」

あけぼの区では令和4年度より、防災備蓄5年計画をたて、1人1日3食を目標数とし、生活必需品と合わせ毎年備蓄しています。

昨年は避難所に備蓄品を運ぶ際のリヤカーも購入しました。防災訓練時に使用しています。昨年公民館内に防災備蓄倉庫も増設し、備蓄品ごとに整理して賞味期限も見やすくしました。

自治会員全員が被災した際、最低1日を過ぎせる数量を目標に、今後も引継ぎながら備蓄計画を進めていきたいと思えます！

あけぼの区自治会長：占部 彰一



『備蓄倉庫の様子』

『食材の備蓄』

「津丸区」

津丸には観音様があります。千手観音・大日殿、は通称「観音様」と呼ばれ、津丸区のほぼ中央に位置しています。

現在の神興東小学校近くの高台字「橋ガ浦」(ハカウラ)と呼ばれていたあたりにあったそう

ですが、明治25年頃そこに神興小学校が建設されることとなり、字「五郎丸」の庵寺跡(アジアト)に移設され現在に至っています。

第7番(観音様)・第71番(大師様)の札所で「宗像四国西部団体」の千人参りなども行われていましたが、信徒の高齢化で、団体での参拝は平成28年12月をもって休止となりました。

写真は観音様の前で毎年開催している「藤まつり」の様子です。(令和6年4月28日撮影)

津丸区自治会長：畑 芳広



「若木台一区」

神興東地域の玄関口、JR東福間駅若木台口を一步出ればそこが若木台一丁目です。

駅前好立地であることから駅やコンビニは徒歩圏内、銀行あり、クリニックあり、薬局あり、老舗の洋食店・中華料理店や美容院や整骨院まで生活に必要な要素が集まっている利便性の高い地域であることが自慢です。

自治会では「お茶のみサロン」や「健康サロン」など独自の福祉活動も会員さんが積極的におこなっており、毎年春開催の「若一お花見会」では子どもから大人まで大勢の参加者で盛り上がっております。

今後も、神興東地域の玄関口として、明るくきれいでHAPPYなまちづくりを維持してまいります。

若木台一区自治会長：山下 健



『駅前商店街』



『メインストリート』